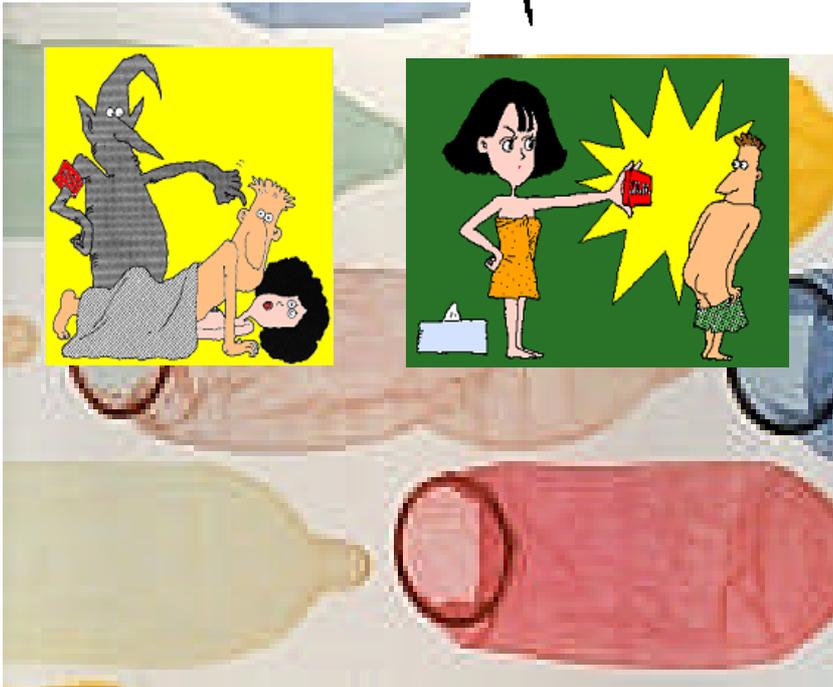


ライフ・スキル講座:7



同じ部屋にいただけでも感染するはしかやインフルエンザと、恋人同士だけが感染する性感染症。身近な感染症とその予防対策について知り、自分と、家族・友人・知人の健康を守りましょう。

うつる病気

うつらないために、うつさないために

(性感染症：STIの話)

1 うつる病気(感染症)の3大要因

宿主・・・免疫力：年齢、栄養状態、等

環境・・・温度、湿度、気候、等

病原体・・・一定の量があるときに感染する

2 感染と免疫

長期免疫・・・免疫の持続期間が5～10年。再感染で免疫が持続し、より長期に免疫が得られる。

短期免疫・・・免疫はできるが短期で再感染し、何度も罹患する。

潜伏感染・・・感染後すぐに発病せず免疫力が低下したときなどに発病する。

3 感染経路と予防法

接触感染・・・ゴム手袋、ガウンなどを着用

飛沫感染・・・マスク着用

空気感染・・・個室で陰圧管理。特殊マスク。免疫のある人がケアする。

4 STI(性感染症)とは

性行為(接触感染)でうつる病気

性行為以外でうつらない 病原体は弱い

性行為での感染力は強い

近年、クラミジア、HIV が広がっている

治療はペアで、そしてみんなで。

5 STI(性感染症)の予防

自分が感染しているかどうか検査で確認。

パートナーから感染しないと確信できるまではコンドーム必須。

パートナーはひとりだけ。

パートナーが変わるときには検査を受けよう。

ワクチンはないので、お互いの陰性確認とコンドームで予防。

6 STI(性感染症)の検査と治療

検査も治療も必ずペアで。

男性は泌尿器科へ。女性は婦人科へ。

HIV 検査は、匿名・無料で保健所で実施。

感染のおそれのあった時期から、抗体ができるまでは検査できない。 HIV では約3ヶ月。



7 HIV/AIDS・・・近年の問題

抗体検査を受ける人の減少

いきなりエイズ 感染に気付かず発病

感染者数、患者数ともに増加

感染の早期発見で、発病予防は可能

8 まとめ

好きな人、素敵な人にも過去はある。

信頼し合うためにも検査を受けよう。

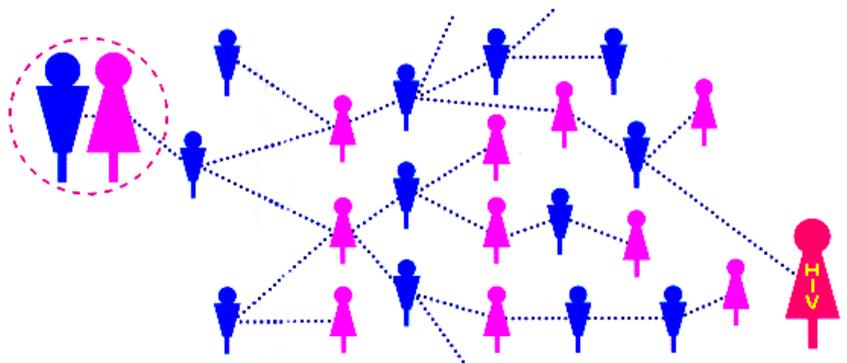
エッチするならコンドーム。

エッチするのはひとりだけ。

治療はペアで。

別れたあとには検査で再確認。

HIV/AIDS についてよく学ぼう。



(播本、大見)